

長ネギ

1 畑の準備

長ネギは酸性土壌に弱いので、石灰を十分にまきます。

土作り

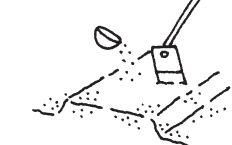
植え付けの2週間前までに苦土石灰、堆肥をまき深く耕します。



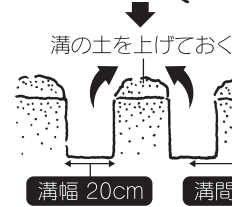
土作り
 ・苦土石灰: 1㎡あたり150g
 ・JAファーム有機堆肥: 1㎡あたり3kg

元肥・うね立て・植え溝作り

植え付けの1週間前までに元肥をまき、うね立てを行い植え溝を作ります。



元肥 ・JAファームねぎ、玉ねぎ専用肥料: 1㎡あたり80~100g(ひと握り約40~50g)



溝の土を上げておく

溝幅 20cm 溝間 90cm

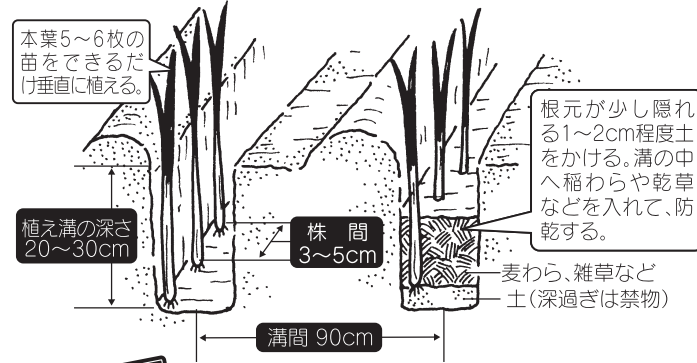


植え溝を掘る

植え溝の深さ 20~30cm

2 植え付け

苗は、枯れ葉などの無い健全なものを用意します。植え付けは、植え溝の片側(盛土した側)に、本葉5~6枚の苗を垂直になるように植え付けます。



本葉5~6枚の苗をできるだけ垂直に植える。

植え溝の深さ 20~30cm

株間 3~5cm

溝間 90cm

根元が少し隠れる1~2cm程度土をかける。溝の中へ稲わらや乾草などを入れて、防乾する。

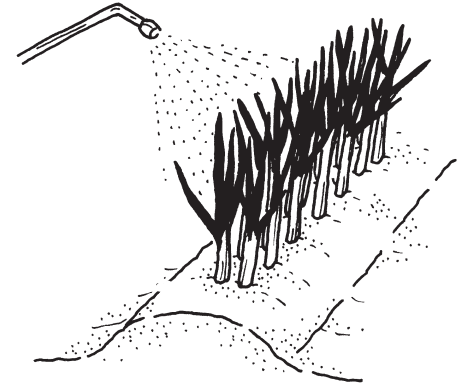
麦わら、雑草など土(深過ぎは禁物)

! 土のかけすぎに注意!!

長ネギは、軟白の部分へ早いうちに土を厚くかけると、育ちが遅れるので注意。

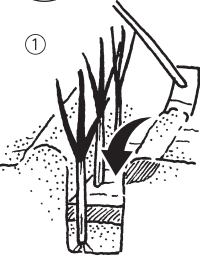
3 病害虫防除

長ネギは、病害虫にかかりやすいので、早めの防除を徹底してください。(初期防除が大切です。)



長ネギの葉面は、ろう状物質に覆われていて薬剤がつきにくいので、必ず展着剤を加えて散布液を作る。

4 追肥・土寄せ



●第1回目 土寄せ (定植から30~40日後)

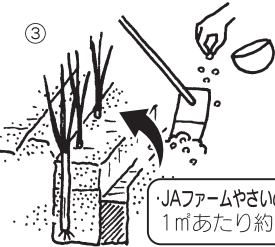
元肥に使用した「JAファームねぎ、玉ねぎ専用肥料」は、窒素成分がゆっくり効くタイプなので、第1回目の追肥は必要ない。盛り土を溝に落として土寄せを行う。



●第2回目 追肥・土寄せ (第1回目土寄せから1ヶ月後)

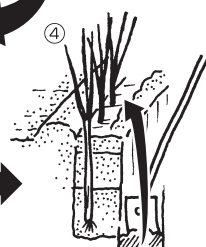
・JAファームやさいの追肥: 1㎡あたり約35g

追肥は肩の部分に肥料をまき、土と混ぜながら溝に落とす。



●第3回目 追肥・土寄せ (2回目の20~25日後)

・JAファームやさいの追肥: 1㎡あたり約35g



●最終回 土寄せ (収穫日より、右記の表を参照に逆算して行う)

収穫と最終回土寄せの目安

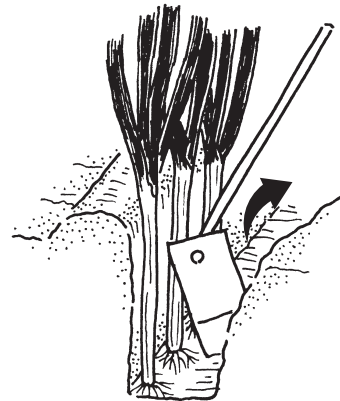
収穫日	収穫予定日に合わせた土寄せの作業
8月~9月	収穫15~20日前土寄せ
10月	30日前土寄せ
11月	30~40日前土寄せ

※植え付け時期の基準: 4月下旬~5月中旬

5 収穫

最後の土寄せから計算して収穫しましょう。(収穫と最終回土寄せの目安の表を参照してください。)

軟白部を傷めないよう注意してクワで土を掘り上げ、軟白部を出して手で抜き取る。



●良い長ネギの特長

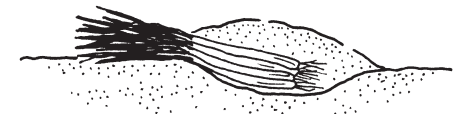
緑葉部との色の区切りがはっきりしている。

軟白部がよく締まって長い。

病害や葉折れが少ない。

貯蔵

畑の都合で全部抜き取る場合には、他の場所へ移し、軟白部に土をかけて貯蔵し、随時利用します。



科名	ユリ科
原産地	中国
連作障害	あり(1~2年)

制作 JAファーム 専門部会 (無断転載禁止)